11月 園だより

令和８年１１月２日
目黒区立駒場保育園　園長

園庭を見ると大きなスコップを２本持って桜の木を覗き込んでいる２歳児クラスの子がいました。その子の近くに行き目線の先を見てみると、一か所だけ色が違う場所があります。「何しているの」と聞くと「ここ（色の違うところ）見ているの」と答えてくれました。「ここね。色違うね」とやり取りすると、すぐに木の周りを歩きだしました。木の幹には緑の苔が生えていたり小さなアリがいたりします。ゆっくり２周ほど見たあと、先程の色の違う場所を指さしながら「アリのお家」と言っていました。２歳児クラスの子どもたちも半年経ち大きく成長しました。この場面から、知的好奇心がぐんと高まり、日常の小さな変化から「これなあに？」「どうして？」と自ら「発見」し、「考える力」が育ってきたと感じました。戸外での探索活動も気持ちよくできる季節になりました。室内遊びに止まらず、子どもたちの様々な「発見」を大事にしながら保育を進めていきたいと思っています。

先月は４、５歳児クラスが芋ほり遠足（さつま芋）に行きました。行きのバスから「お弁当楽しみ」「先生くらい大きいお芋掘るのが楽しみ」など話していました。いざ畑に向かい土の中から芋を見つけると「あった」と手を伸ばし、掘り進めます。苦戦しながらも、掘り上げた芋を掲げて「とれた」と嬉しそうに見せてくれました。朝早くから遠足の準備や登園にご協力してくださり、ありがとうございました。掘ってきた芋は給食の中で全園児に提供させていただきます。

１１月の行事予定

- 交通安全教室
- 芋汁会
- 歯科検診
- 身体計測

運動会後の幼児クラスの様子





運動会明けの水曜日。園庭で運動会ごっこが始まりました。準備体操の「エビカニクス」から始まり、獅子舞ダンスの曲を流すと５歳児が前に出て見本となって踊って見せてくれました。子どもたちから「他のクラスのダンスも踊りたい」と声があがっていたので、３歳児クラスの“アンダーザシー”や４歳児クラスの“やってみよう体操”をお互いに見せ合ったり、一緒に踊ってみたり…その輪の中には乳児クラスの姿もありました。お兄さんお姉さんたちの動きを真似て体を動かしたり、兄弟すずめに参加したりと園全体で楽しいひとときとなりました。





散歩先での遊びの様子を紹介します

新駒場野公園（拡張公園）　～０歳児クラス編～

芝生が広がり緑あふれる公園。周りにはどんぐりの木やイチョウの木もあります。



色々な葉っぱがあるね。
初めて見る物に興味津々…

あったー



“先生見て、あったよ”の
指さしが止まりません

駒場野公園　～１歳児クラス編～

様々な植物や生き物に出会える公園。歩いているだけでもたくさんの発見があります。





探検に出発だ！おー！

おーい、カメさーん。



東京大学構内　～２歳児クラス編～

雑木林や築山があり、のびのびと体を動かせる場所。四季折々の自然を楽しんでいます。



あそこにお花があるよー

夢中でどんぐりを拾って
探検バッグに入れています。





いつもの公園も保育園で行く時と休日に行く時では遊び方が変わってくることもあるようです。
どんな楽しみ方をしているのか、ぜひ聞いてみてください。